

兵庫県立大学経済学研究科 学位論文審査基準

ディプロマポリシーを踏まえたうえで、以下の観点で審査を行うものとする。

1. 博士前期課程における審査基準

(1) 修士論文（経済学専攻、地域公共政策専攻）

- ・経済学の専門分野または経済学に関連する特定の政策分野における理論または政策課題を分析したものであること。
- ・分析や論証の方法が適切であること。
- ・研究手法や論文形式において研究倫理上の問題がないこと。

(2) ポリシーペーパー（地域公共政策専攻）

- ・経済学に関連する特定の政策分野における実践的な諸課題を分析したものであること。
- ・分析や論証の方法が適切であること。
- ・研究手法や論文形式において研究倫理上の問題がないこと。

2. 博士後期課程（博士論文）における審査基準

（手続き）

- ・論文は、査読付論文（「商大論集」を除く）1本を核とし、当該領域において体系化された2本以上の論文を含む学術研究であること。
- ・論文は、2回実施する「研究公開セミナー」の2回目における指摘を十分に踏まえたものであること。

（内容）

- ・経済学の専門分野における独創的な研究で、学術的かつ社会的な意義を有すると認められるもの。
- ・分析や論証の方法が適切であること。
- ・研究手法や論文形式において研究倫理上の問題がないこと。

以上